



ロゴ 3年 入澤友也

蒜山高校学校新聞

蒜高 タイムズ

第100号 H24.7.19
毎月25日発行 蒜山高校 教務課
hiruzen07@pref.okayama.jp

蒜高タイムズ記者募集

生徒のみなさんで、蒜高タイムズの
記事を書いたり、写真を撮ってくれ
たりする人を募集しています。
希望者は、担当：佐伯まで。

クリーン作戦（6月29日）

午後の時間を使って、蒜山高校の周辺地域を清掃活動して回りました。高校を中心とした半径約2〜3kmの範囲を全校生徒で手分けをして、ゴミを拾って歩き回りました。普段見慣れている景色の中、ゴミを探して歩きましたが、意外とゴミの量が多く、高校に帰ってくる頃にはゴミ袋がいっぱいになるほどでした。こつこつとした地道な清掃活動も重要ですが、ゴミを捨てないように対する対策も必要だと考えさせられました。



7月・8月の日程

20日(金)～27日(金)夏季補習
24日(火)

岡山県立勝山高等学校校地化へ
向けての保護者対象説明会

26日(木)～31日(月) 三者面談(三年)

8月7日(火) 登校日 注意!

21日(火)～23日(木)夏季補習

24日(金) 勝山高校蒜山校地
学校説明会

25日(土) 草刈り PTAの方にお世話になります。

30日(木) 始業式・課題考査

31日(金) 課題考査・通常授業

夏休み中も、
早寝早起き
朝ごはん



人権教育講演会（6月22日）

第一回人権教育講演会を、本校体育館で行いました。講師に、NPO法人「さんかくナビ」の貝原二代子理事長をお招きして、DV・デートDVについてのお話しをしていただきました。

講演後の生徒の感想文の中には、「私はデートDVの経験がまだないし、関係ないと思っていても、意外と身近に起こるかもしれないんだなあと思いました。『これは、やりすぎだな!』と思っいたらすぐ縁を切るか、相談だと思いました。」「今日の講演を聞いて今日の自分を振り返ってみました。自分もまた誰かを傷つけているかもしれないと改めて考えてみようと思えました」というものがありました。生徒のみならず、私たち教員にとっても、大変有意義な講演でした。当日は、蒜山地区の学校関係者、保護者の方々にも参加していただきました。ありがとうございました。



次回の第2回人権教育講演会は、八月一日(水)午後二時から蒜山振興局で実施します。徳島文理大学の浅野弘嗣教授による「Education(教育・保育)のEが気になる?」です。奮って御参加ください。

ご案内

岡山県立勝山高等学校校地化へ向けての

保護者対象説明会

日時

7月24日(火) 18時～19時

場所

蒜山高校 社会教室

岡山県立勝山高等学校校地化の概要説明と質疑応答を行います。

英語公開授業、お世話になりました(6月27日)

一年生の授業を公開したところ、保育園、小学校、中学校の先生方にも参観していただき、大変有意義な公開授業になりました。ペアワークを取り入れ、生徒の発言を引き出しながらの授業でした。生徒も参観者がたくさんいる中でちょっと緊張気味ながらも、みんなで一生懸命授業についていこうとしている姿が好評でした。これからも公開授業を行い、地域の方に見ていただきたいと考えています。



授業、実習でも頑張っています!

六月に入って、生活科学コースの生徒が地域に出て行って実習でお世話になっています。六月七日は二年生が川上保育園、二十一日は八束保育園にお世話になりました。三年生は六月一日、六月十五日に千寿荘、六月二十九日に慶光園での実習を行いました。こうした実習は、地域の皆様の協力なくしては実施できません。ありがとうございました。



上から、川上保育園、千寿荘、慶光園での実習風景です。

3年生進路ガイダンス(6月19日)

総合的な学習の時間を利用して3年生を対象とした進路ガイダンスを行いました。

A組は面接・マナー指導について、教室に講師の先生を招き、おじぎの角度、表情、言葉づかいなどについて学習しました。

B組は武道場で大学・短大・専門学校に分かれ、各学校の様子や授業について広報担当の方と話をしました。参加した人はみな、真剣に取り組みしており、自分の進路に対して意識が高められている様子でした。

日頃の生活態度が性格を確立させることを忘れず、生徒のみならず自分を高めていってほしいと思います。

(写真はB組のガイダンスの様子です。)



お菓子作り講習会(7月11日)

この講習会は生活科学コースの生徒が指導者となり、お菓子を作って、いつもお世話になっている千寿荘の利用者の皆さんに食べていただくという企画です。この日は生活科学コースの生徒に加え、三年生が一名、一年生が二名参加してくれました。作ったお菓子は「チョコバナナのマフィン」です。四班に分かれて、全部で百個ほど作りしました。蒜山中学校の生徒さんにはラベルにメッセージを書いてもらいました。千寿荘に行き、家庭クラブ会長の「若奈々さんから」「生懸命作ったので食べて下さい」と挨拶をして、プレゼントしました。



蒜山高校の将来を考える会(6月28日)

蒜山振興局大会議室をお借りして、「蒜山高校の将来を考える会」を開きました。地域の方の声を広くお聞きしようという趣旨で行った所、地元選出議員の皆様、本校同窓会、本校PTA、蒜山地域の保育園や小中学校の先生方やPTAの皆様、蒜山商工会、蒜山観光協会等、約二十五名の参加をいただきました。

校長からこれまでの経緯を踏まえた上で、県教育委員会と検討中の運営方針について「地域連携」「キャリア教育」の二つの柱について説明を行いました。

参加者の皆様方からは多くの「意見をいただき、「この会を一度で終わらせるのではなく、今後も継続して開いて欲しい」という声もありました。

「真庭いきいきテレビ」「山陽新聞」の取材もあり、地域からの関心が高いことを改めて知ると同時に、地域の方から応援していただいていることを実感する会となりました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。



勝山高校蒜山校地の概要発表(7月6日)

岡山県教育委員会から、勝山高校蒜山校地の概要が発表になりました。今後はこの概要を元に、教育委員会、勝山高校と連携しながら、蒜山校地としての取組を具体化していきます。概要は教育委員会のホームページで閲覧することができます。



蒜山高校で漢字検定を受けませんか。

希望者が10名以上集まれば、蒜山高校で受検することが可能です。

8月24日(金)午後2時 からを予定しています。

生徒の皆さんだけでなく

保護者の方や地域の方々の受検も大歓迎です。

問い合わせは、蒜山高校国語科・佐伯までよろしくお願ひします。

電話番号 〇八六七(六六)二〇一六

しめきり 7月23日(月)

練習用のプリント等も準備します。



最近の蒜山高校情報をお伝えします

前回お伝えした職員室前の掲示板の名言集から、六月分までを一気に紹介します。

「僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る」 高村光太郎

「前向きに食事をし、前向きに買い物をした。何事も前向きに行動することが可能性を生む。」 イチロー

「平凡なことを非凡に努力する。」 鍵山秀二郎 (イエローハット創業者)

「努力する姿は、誰かが見てくれているものだ。」 田部文一郎(元三菱商事社長)

「彼を知り 己を知らば 百戦あやうからず。」 孫子

「才能とは情熱を持続させる能力のこと」 宮崎 駿

「優しくなりなさい。そうすれば勇敢になれる。つつましくなりなさい。そうすれば広い心を持つ。」 老子

お気に入りの名言が見つかりましたでしょうか？

